

令和2年度 国語科

|       |  |    |     |     |   |    |   |
|-------|--|----|-----|-----|---|----|---|
| 教科    | 国語科  | 科目 | 古典B | 単位数 | 2 | 年次 | 2 |
| 使用教科書 | 「高等学校 改訂版 古典B」 (第一学習社)   |    |     |     |   |    |   |
| 副教材等  | 改訂版 読み・解き・覚える「日本文学史必携」 (第一学習社)<br>「トータルサポート新国語便覧」 (大修館書店)<br>新版五訂「完全マスター古典文法」 (第一学習社)<br>「完全マスター古典文法準拠ノート基礎固め」 (第一学習社)<br>「みるみる覚える古文単語 300+敬語 30」 (いいずな書店)<br>「リード古文2」 (啓隆社) |    |     |     |   |    |   |

1 担当者からのメッセージ

|   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・著名、かつ、高校生として、ぜひ知っておきたい古文・漢文作品を読み味わう。正しい理解のために語彙力や古文常識、文法の知識をしっかりと身に付けよう。</li> <li>・国語の教養を深めるとともに、論理的な読解力を身に付けよう。</li> <li>・グループ学習や文章記述、発表などは、主体的に取り組もう。</li> <li>・予習と復習により学習の定着を図ろう。</li> <li>・定期考査は、学習計画を立て集中して主体的に勉強し、学力を伸ばす機会にしましょう。</li> <li>・提出物の期限は守ろう。定期考査は学習計画を立てて臨もう。</li> </ul> |
|---|

2 学習の到達目標

|   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・古典としての古文・漢文を読む能力を養い、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深め人生を豊かにする態度を育てる。</li> <li>・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。</li> <li>・古典常識や文法を身につけ、物語の概要や登場人物の心情を理解することができる。</li> <li>・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。</li> <li>・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。</li> <li>・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。</li> </ul> |
|---|

3 学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点    | a:関心・意欲・態度               | b:話す・聞く能力                | c:書く能力             | d:読む能力                  | e:知識・理解               |
|-------|--------------------------|--------------------------|--------------------|-------------------------|-----------------------|
| 評価の趣旨 | 言語文化に対する関心を深め、国語力を身につける。 | 目的に応じて話し合い、自分の考えをまとめている。 | 目的に応じた適切な文章を書いている。 | 文章を的確に読解し、考えを発展させている。   | 知識を身に付け、国語力に繋げている。    |
| 評価の方法 | 行動の観察<br>記述の点検<br>(ノート等) | 行動の観察<br>(発表等)           | 記述の確認及び分析(ノート等)    | 記述の確認及び分析(ノート等)<br>定期考査 | 記述の確認<br>定期考査<br>小テスト |

上記の観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめる。  
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。

4 学習の活動

| 学期  | 単元名 | 学習内容  | 主な評価の観点 |   |   |   |   | 単元(題材)の評価規準   | 評価方法                                     |
|-----|-----|---|---------|---|---|---|---|---|--|
|     |     |   | a       | b | c | d | e |   |  |
| 1学期 | 日記  | 『更級日記』<br>「源氏の五十余巻」                           | ○       |   |   | ◎ | ○ | a: 当時の時代背景や『源氏物語』にあこがれる作者の心情を捉え理解しようとしている。<br>d: 『源氏物語』の影響力や当時の思想について理解できている。<br>e: 文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。               | a: 行動の観察<br>d: 定期考査<br>e: 小テスト及び定期考査     |
|     | 物語  | 『源氏物語』<br>「光源氏の誕生」<br>「若紫」                    | ○       |   |   | ◎ | ○ | a: 登場人物の人間関係を正確につかみ、心情の動きを理解している。<br>d: 登場人物の行動等から古人の慣習について理解し、現代との比較ができている。<br>e: 敬語・読解の前提となる文法事項を身につけている                    | a: 行動の観察<br>d: 定期考査及び記述<br>e: 小テスト及び定期考査 |
| 2学期 | 漢文  | 『史記』<br>「鴻門之会」                                | ○       |   |   | ◎ | ○ | a: 日本の言語文化が中国をはじめとする外国文化の受容と築かれてきたことに気付こうとしている。<br>d: 文章の組立てや骨組みを的確に捉えている。<br>e: 漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身に付けている。                  | a: 行動の観察<br>d: 定期考査<br>e: 小テスト及び定期考査     |
|     | 物語  | 『大鏡』<br>「菅原道真の左遷」<br>「三舟の才」                   | ○       |   |   | ◎ | ○ | a: 歴史物語の人物、情景、心情などをとらえ、人物や事件についての作者の思いを理解しようとしている。<br>d: 歴史物語の時代背景や人物とその心情を的確にとらえることで、作者の思いを理解している。<br>e: 敬語の意味と用法について理解している。 | a: 行動の観察<br>d: 定期考査<br>e: 小テスト及び定期考査     |
| 3学期 | 和歌  | 『和歌十六首』                                       | ○       |   |   | ◎ | ○ | a: 勅撰和歌集の変遷をとらえ、それぞれの和歌集の歌風を理解している。<br>d: 和歌の心情を読み取り味わうことができる。<br>e: 和歌の修辞技巧を理解している。  | a: 行動の観察<br>d: 定期考査<br>e: 小テスト及び定期考査     |
|     | 随筆  | 『方丈記』<br>「行く川の流れ」<br>『徒然草』<br>「あだし野の露消ゆるときなく」 | ○       |   |   | ◎ | ○ | a: 作者の思想の理解に努めている。<br>d: 文章から筆者の心情理解に努めている。<br>e: 対句表現や比喻など修辞技巧を理解している。   | a: 行動の観察<br>d: 定期考査<br>e: 小テスト及び定期考査     |